

守っていききたい わがまちの 景観と人々

第10回 (担当：阿蘇市)

「御田祭と阿蘇谷の 田園が織りなす景観」

毎年7月に行われる「御田祭」。阿蘇大明神が阿蘇開拓と農耕の道をおひろめになった御徳をたたえ、年々の豊作を祈るもので、藩政時代には細川侯の名代が参向した唯一の祭りであり、明治以降も本社の例祭とされている重要な祭りとして、阿蘇に住む人々の営みに深く結びついています。

神幸行列にはお伴として、神々の昼飯持ちである白衣の宇奈利、獅子、田楽、早乙女、四基の神輿、田植人形などが神幸門から出立、阿蘇の田畑を巡り、途中ではおんだ歌がうたわれ、還御門に戻ってきます。青々とした阿蘇の田園風景の中を、古式ゆかしくゆったりと進む神幸絵巻は、盛夏の阿蘇谷に「えんのかげろう」を見るような感激を与えてくれます。

世界遺産「ほれ話」

Vol.2

「世界遺産の数について」
今年5月末現在、世界遺産は計962件登録されています。その内訳は、文化遺産が745件、自然遺産が188件、2つを併せた複合遺産が29件となっています。ちなみに、日本は計16件が世界遺産に登録されており、登録数が世界14位となっています。

阿蘇は現在世界文化遺産登録を目指していますが、登録を実現させるためには、745件もある世界文化遺産に負けない「阿蘇だけの世界に誇れる価値」を証明することが必要です。この価値の証明や将来に亘る保護措置の確立は容易ではありませんが、阿蘇の草原や景観についての調査検討、貴重な文化財の指定や保護により、確実に歩みを進めているところです。

参照：外務省ホームページ
(キッズ向けのさまざまなランキングが載っています) <http://www.oia.go.jp/mof/kids/ranking/san.html>



◆次回のリレーコラムは、南小国町が担当します。

〈お問い合わせ〉

県企画振興部 文化・世界遺産推進室 TEL096(333)2153

県世界遺産登録推進ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/sekaiisan/>

みんなで、
献血の輪を広げましょう！
400mL 献血・成分献血に
ご協力ください。



けんけつちゃん



©2010 熊本県くまモン

7月～8月は 「愛の血液助け合い運動」の 期間です

県では、7月と8月を「愛の血液助け合い運動」期間として、広く県民の皆さんに献血の呼びかけを行っています。夏場は長期の休みや暑さにより、献血者が減少することが心配されています。特に若い人たちで、献血をしたことがない方は、ぜひ、ご協力ください。

消費者相談日

(久木野庁舎)
午前10時～午後3時

7月

2日(火)	4日(木)
9日(火)	11日(木)
16日(火)	18日(木)
23日(火)	25日(木)
30日(火)	

※7月9日(火)は白水保健センター、7月16日(火)は長陽庁舎で行います。

このように村民の皆さんが、「だまされるものか！」と強い意識を持つことは、消費者被害を防ぐ最大の方法です。

日ごろから最新の新しい情報をキャッチしておきましょう。知っていれば、だまされなかったという相談も多々あります。何かおかしいと思われることがあれば、相談室にお知らせください。

結局、商品は送られず、被害を未然に防ぐことができました。さらに、近所の方々に注意喚起をしてくださり、そのすばらしい対応ぶりに相談室としても感謝するばかりです。

新聞報道などで全国的に何度も伝えられていますが、健康食品の送りつけ商法が本村でも発生しました。

電話を受けた70代の女性は、強引な勧誘にも屈せず、きっぱりと断り、撃退されました。それでも念のために、送ると指定してきた日付をメモし、もし送ってきたら受け取り拒否をしようという心づもりをされていました。



【お問い合わせ】
南阿蘇消費者相談室
TEL (67) 1111